

優良住宅部品「窓用シャッター」の性能試験を開始しました

～飛来物衝突に対する安全性などを確認します～

2022年7月5日

一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビングでは、優良住宅部品認定基準「窓用シャッター」を新規に制定し、2022年6月1日付で公表・施行しました。これに伴い、つくば建築試験研究センターでは「窓用シャッター」の性能試験を開始しました。

「窓用シャッター」の認定基準では、台風時の負圧に対する耐風圧性、飛来物衝突に対する安全性、開閉繰り返し耐久性等を求めています。

試験を通じて、大型台風等の強風で飛来物が衝突した際に飛来物によって貫通又は孔(開口)が生じないこと等の性能を確認します。

○「窓用シャッター」の主な試験の概要

耐風圧性は、BLT WS-02「耐風圧性試験」またはBLT WS-03「等分布荷重試験」により、飛来物衝突に対する安全性は、BLT WS-04「加撃体衝突方法」により、シャッターの開閉繰り返し耐久性は、JIS A 4702:2020「軽量シャッター構成部材」11.3「開閉繰り返し試験」により性能確認を行います。

(参考) 飛来物衝突に対する安全性に関わる加撃体衝突方法

飛来物衝突に対する安全性は、第三者性を有する試験機関で性能を確認することを要求しています。つくば建築試験研究センターでは、加撃体衝突試験装置(写真1)を用いて、加撃体(写真2)を衝突させます。加撃体の種類Cであれば屋根瓦の破片、加撃体の種類JDであれば屋根瓦を想定した加撃体で性能を確認します。

表 加撃体の種類及び衝突速度(認定基準より一部抜粋)

種類	質量(材質)	衝突速度
C	2.05kg±0.1 kg (木材)	12.2m/s±2%
JD	3.0kg±0.1 kg (木材)	15.3m/s±2%



写真1 加撃体衝突試験装置



写真2 加撃体衝突の瞬間の状況

【ベターリビングHP】認定基準及び試験はこちらをご覧ください。https://www.cbl.or.jp/blsys/blnintei/ki_jyun.html

以上

＜問い合わせ＞住所: 〒305-0802 茨城県つくば市立原2番地

担当: つくば建築試験研究センター 大野

電話: 029-864-1745

Mail: info-tbtl.@tbtl.org